

東洋染工・SDGs かわら版(日本編)

パーパス** [“TOYO FINISH” はものづくりとサービスで未来を豊かに彩ります]



目標2：飢餓をゼロに

食物チームのパーパス

食物の生産性と同時に、生態系を守り、気候変動や干ばつ、洪水などの災害対応、土壌を豊かにしていくような、持続可能な食物生産の仕組みになっていない東洋染工のセンイの可能性と様々なパートナーと協業して、持続可能な食物生産の仕組み、気候変動問題にも対応できる食物の生産に付与し、食物で地域活性・地域と共存していきます。食物を通じて、全社員が未来への架け橋となり、新規創造・新規分野へ進んでいきます

食物チーム(食物を通して未来を育てます！)

染色加工とは、全く関係のない分野・事業ですが社会課題(食物)を解決する事で新規事業を考えています。

新しい分野なので難しく考えず、福井県・皆さんの近くで起きている課題を見つけて、世界から飢餓をなくす方法を創造しています。

1. 食品ロス(フードロス)・・・ロスとは、本来食べられるのに捨てられた食品の事

☆事業系食品ロス・・・お店、食品工場、農園、市場などから捨てられた食品
(規格外品、市場価格を下げないため、小売店の売れ残り 等々)

☆家庭系食品ロス・・・皆さんの家庭から捨てられた食品
(賞味期限切れ、買いすぎ、つくりすぎ、好き嫌い 等々)



食物チームは、事業系に食品ロスがある事を見つけました！！

野菜の流通：各農園(農家さん) ⇒ 集荷場(JAなど) ⇒ 青果市場 ⇒ スーパー・八百屋さん
全ての流通へヒヤリング・現地確認へ行って来ました。

青果市場は、川中になり農家さんからもスーパーからも青果が集まり(返品)、規格外品(傷など)が廃棄されていることに目をつけました！

実は・・・

皆さんが購入される野菜価格に廃棄処理金額が転嫁されています。

そして、農家さんから買う野菜の金額にも転嫁されているので農家さんは儲からない。

食物チームの目指すところ！

廃棄される野菜・果物をパウダー化して、別の食べ物(もしくは、最終的に食べる物)に変化させて農家さんを救い、世界の飢餓を救おうと考えています。

私も SDGs とつながろう！ わたしの考えを書いてみよう！

月末に所属長提出

自分でアクションを起こそう！ ー自分の目標と計画を立てて行動に移そうー

すぐにできること⇒

頑張れば出来そうなこと⇒